

**戦略1** ヘッドサイドのニーズに応える“ものづくり”

・医療の質の向上と社会課題の解決に貢献する、高品質で機能性に優れた製品を開発する。

戦術	重点項目	施策
1-1 研究開発の推進	① 静岡がんセンターを中心とした研究開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡がんセンターと大企業の連携による革新的ながん治療薬・診断薬や次世代機器等の研究開発</li> <li>・基礎研究の成果の臨床応用や社会実装を目指すトランスレーショナルリサーチ</li> <li>・医療現場のニーズを地域企業の技術シーズと結び付けて進めるニッチ製品の研究開発</li> </ul>
	② テーマの重点化による研究開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>プロジェクト HOPE による治療薬・診断薬の開発</b></li> <li>・ <b>がん診断装置や生体適合素材等医療機器・部品部材の開発</b></li> <li>・ <b>感染症対策関連等社会課題に対応する製品開発</b></li> </ul>
	③ 新たなプロジェクト等との連携による新製品・新技術の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フォトンバレープロジェクト、HbCaOI プロジェクト、MaOI プロジェクト、ふじのくにCNF プロジェクト等、先端産業創出プロジェクトとの連携による製品開発</li> <li>・ <b>山梨県のロボット関連企業等、県外企業等との連携による製品開発</b></li> </ul>
1-2 健康長寿・自立支援プロジェクトの推進	① 人生100年時代を見据えた製品開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>介護機器、医療機器等の開発</b></li> <li>・ <b>超高齢社会における理想の住環境の提案</b></li> <li>・ <b>老化現象の予測予防（プロジェクト HOPE）</b></li> </ul>
1-3 マーケティングのシステムづくり	① 販売促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関への使用促進に向けた働きかけと、販売業者等のネットワークの活用</li> <li>・ <b>プロジェクト発の自立支援製品等のブランド化</b></li> </ul>

**戦略2** 医療と産業を担う“ひとづくり”

・患者・家族が満足できる質の高い医療サービス、専門性の高い医療技術を提供する人材や、医療健康産業の成長を支える高度な知識と技術を有する産業人材を育成する。

戦術	重点項目	施策
2-1 プロジェクトを支える人材の育成	① 質の高い医療人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジデント制度によるがん専門医等の育成</li> <li>・認定看護師教育課程の拡充</li> </ul>
	② 医療健康産業を牽引する産業人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム（F-met）や、沼津高専医療福祉機器開発工学コース、<b>山梨大学医学部医療機器設計開発人材育成講座</b>による、医療健康分野の製品開発に精通した技術者の育成</li> <li>・静岡県立大学における創薬研究人材の育成</li> </ul>

**戦略3** 高付加価値産業が集積し、人生100年時代の価値を生み出す“まちづくり”

・医療健康産業等の高付加価値産業が集積し、健康長寿を実現する豊かな生活環境を形成する。

戦術	重点項目	施策
3-1 医療城下町（Medical Garden City）を核とした高付加価値産業の集積	① 企業誘致等による集積の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県・市町が連携した医療健康産業等の企業誘致、流出防止</li> <li>・ <b>ICT 企業等高付加価値産業の立地促進</b></li> </ul>
	② 参入支援とベンチャー企業の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>介護福祉分野への支援対象分野の拡大による新規参入の促進</b></li> <li>・ <b>ベンチャー企業の育成・支援</b></li> </ul>
	③ 人生100年時代の課題への対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>長泉町等との連携による、医療・福祉分野の課題解決</b></li> </ul>
3-2 「点から面へ」プロジェクトの推進エリアの拡大	① 山梨県との連携による医療健康産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>山梨大学、山梨県企業のニーズ、シーズの活用による医療の質の向上と地域経済の活性化</b></li> </ul>
	② 広域連携を通じた取組の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>エリア拡大による情報発信力の強化（医療現場のニーズや製品情報の共有、展示会への共同出展）</b></li> </ul>

**戦略4** 世界の医療福祉現場の質の向上に資する“世界展開”

・プロジェクト発の製品や優れた仕組みの海外展開により、世界の医療の質の向上に貢献する。

戦術	重点項目	施策
4-1 世界市場への戦略的製品の開発	① 医療機器等の国産化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>インプラント等アジア向け戦略的商品や、感染症治療薬等輸入代替品の開発促進</b></li> <li>・ <b>全国の産業クラスターとの協働による企業支援の強化</b></li> </ul>
	② 世界展開に向けた生産体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際標準の品質管理システム（ISO13485）の認証取得支援</li> </ul>
4-2 プロジェクト発の優れた仕組みの輸出	① “Made in Mt. Fuji”の先駆的取組や製品の海外への発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>静岡がんセンターの医療哲学の海外医療機関への導入促進</b></li> <li>・ <b>超高齢社会の自立を支える居住環境と製品群の情報発信</b></li> <li>・地域企業の海外販路開拓を支援（展示会出展支援）</li> </ul>